MAB-84E　ZZB2　2013年2月1日発行

LIXIL TOSTEM

玄関ドア・玄関引戸用 グレーチング 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。
※本説明書は、トステム有償品の排水溝を併用しない場合のグレーチング取付け説明書です。トステム有償品の排水溝を併用する場合は、排水溝に同梱されている取付け説明書をご参照ください。（本説明書は不要です。）

■取付け上のお願い

●受け枠は、必ず土間床仕上げ前に取付けてください。仕上げ後では取付けられません。
●ドア（引戸）枠を取付ける直前に受け枠をドア（引戸）下枠に取付けてください。受け枠取付け後にドア（引戸）枠を搬送すると、下枠と受け枠接合部にすき間が発生するおそれがあります。
●受け枠の取付け後、土間仕上げ前に、グレーチングを入れないでください。ドア（引戸）下枠が変形するおそれがあります。

■使用ねじ・部品一覧表

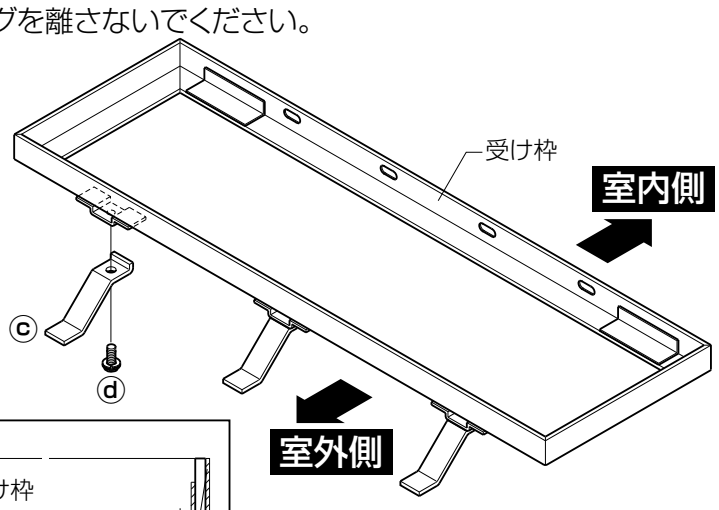
※図中の記号は、使用ねじおよび部品の種類を示します。

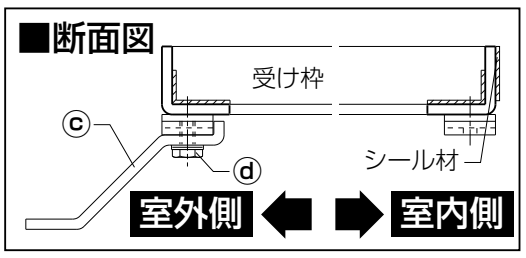
ⓐ	ⓑ
平小ねじM4×12	※下枠に取付穴（タップ）がある場合は使用しません。 裏　板
ⓒ	ⓓ
アンカー	六角ボルトM5×10

■取付け順序

1 アンカーの取付け

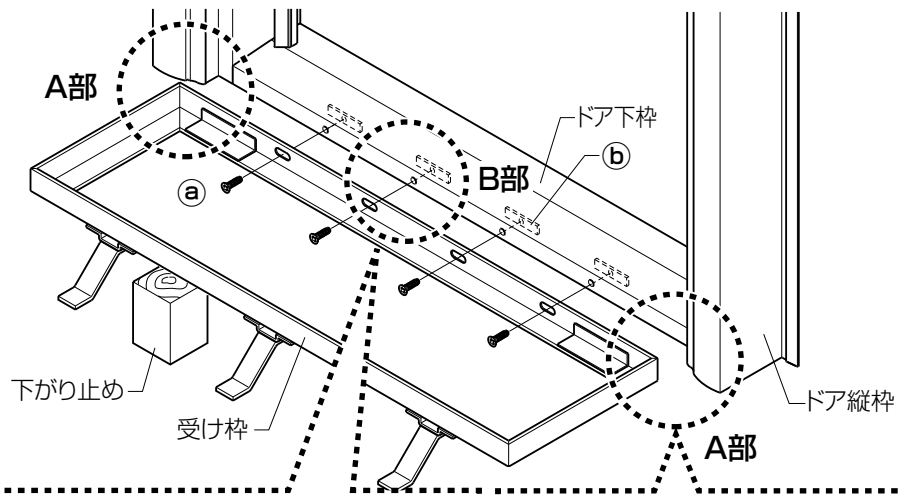
●室外側にアンカーを取付けます。
※ドア（引戸）下枠に受け枠を固定せず独立して工事する場合、室内側にもアンカーを取付けてください。（特注アンカーセットをご使用ください。）このとき、下枠からグレーチングを離さないでください。

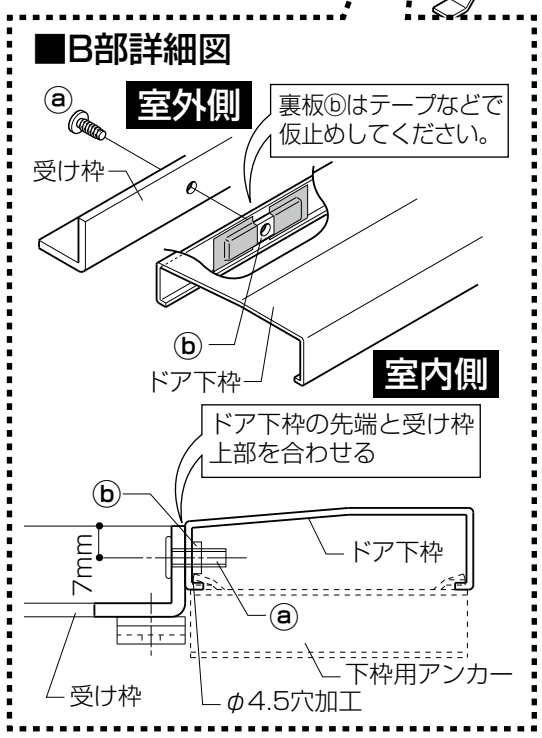


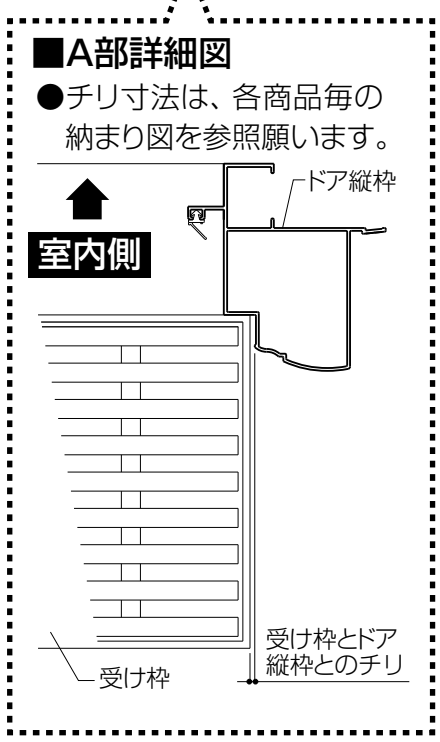


2 受け枠の取付け

❶左右のチリを均等に合わせ、ドア（引戸）下枠にφ4.5の穴をあけます。
※下枠の穴あけ加工には、鉄工用（ステンレス用）ドリルの刃を使用してください。
※下枠に取付穴（タップ）がある場合は、穴あけ加工は不要です。
❷裏板ⓑをテープなどでドア（引戸）下枠の裏側に仮止めし、受け枠をドア（引戸）下枠に取付けます。
※下枠に取付穴（タップ）がある場合は、裏板ⓑは使用しません。
※受け枠取付け後、土間仕上げまでは、受け枠の下がり止め等の措置を実施してください。また、土間仕上げ前にグレーチングを入れないでください。ドア（引戸）下枠が変形するおそれがあります。

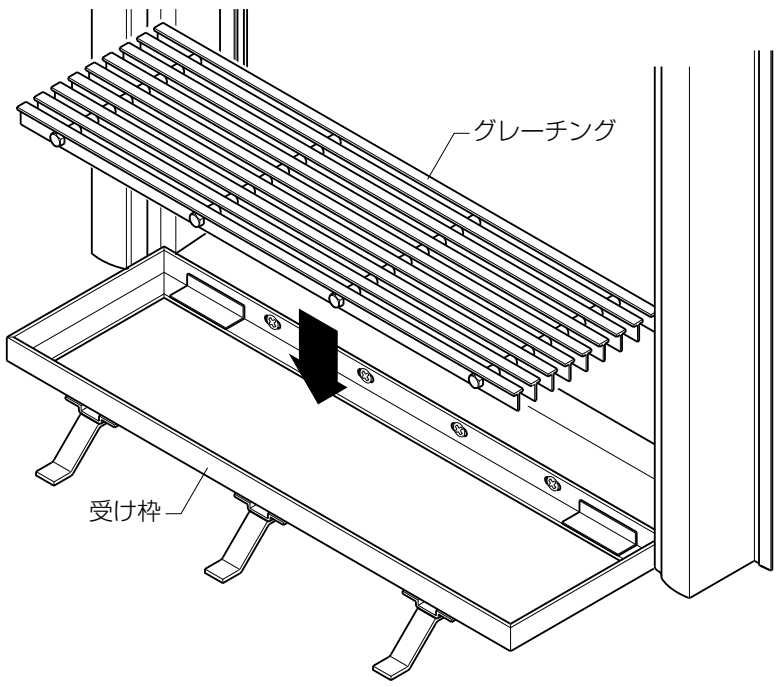






3 グレーチングの取付け

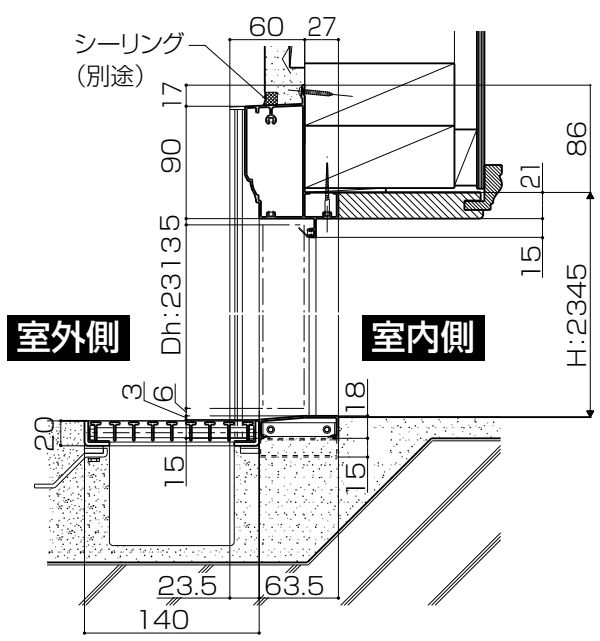
●土間床および、排水溝工事の終了後、グレーチングを入れます。



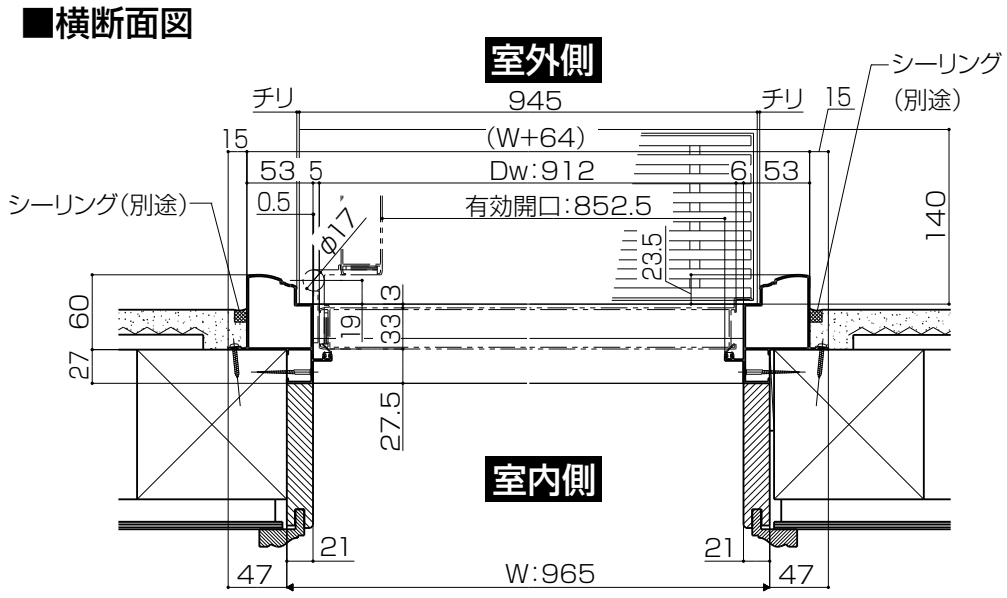
■参考納まり図

※チリ寸法は各商品の納まり図を参照ください。

■縦断面図



■横断面図



株式会社 LIXIL